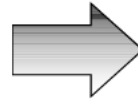


第10次三重県職業能力開発計画の構成

人口減少社会やグローバル化の進展等に伴い、県内産業を取り巻く環境や就業環境が変化中、人々が能力を高め、その能力を存分に発揮することにより、個々の労働者の技能向上と産業を担う人材の育成・確保が求められています。当計画は、持続的な県内産業の発展を支え、労働者の職業生活の安定を目的とし、個々の特性や社会ニーズに応じた職業訓練等を一層充実させるための職業能力開発施策の基本的方向を定めるものです。

社会・経済情勢

- 人口減少社会の到来
- グローバル化の進展
- IoT、ロボット、ビッグデータ解析、AI等の技術進歩
- 経済のサービス化による産業構造の変化やインバウンド増加等による国際化等を背景としたビジネス環境、就業環境の変化
- 雇用情勢の改善の一方、幅広い産業における労働力の不足感の高まり
- 若者の県外流出の増加
- 非正規労働者の増加、若年無業者・フリーター等の割合の高止まり
- 障害者雇用率の改善
- 女性、高齢者の活躍の促進
- 子育てや介護を原因とする離職者の増加
- 企業における人材の確保・育成ニーズの拡大



課題

- 一人ひとりの労働者の付加価値創出力の向上(生産性の向上)
- ICT等の技術進歩に対応できる人材の育成
- 成長が見込まれる分野や労働力の不足感が高まっている分野等での人材育成
- 産業界のニーズに応じた人材の育成
- 雇用保険を受給できない人への支援
- 若年無業者・フリーター等の若者に対する職業的自立支援
- 若者のU・Iターンの促進
- 障がい者の就労に向けた多面的な支援
- 女性、高齢者の就業支援、女性活躍の機運醸成と環境整備
- 職業キャリア形成に対する支援
- 求人・求職のミスマッチの解消
- 企業の人材育成への支援
- 技能の向上や継承への支援
- 企業における「働き方改革」の推進

多様な働き方やワーク・ライフ・バランスの推進など「働き方改革」にも配慮した職業能力開発

第10次三重県職業能力開発計画の今後の方向性と基本的施策の展開

1 生産性向上に向けた人材育成等の強化

- (1) 地域の創意工夫を活かした人材育成の推進
 - ① 地域産業のニーズに合わせた担い手となる人材を育成する職業訓練の実施
 - ② 航空宇宙等の成長が見込まれる分野で必要とされる能力開発の実施
 - ③ 介護・福祉、医療、建設等の労働力の不足感が高まっている分野における能力開発の実施
 - ④ 専修学校等の民間教育訓練機関への委託形式による職業訓練の推進
 - ⑤ 産学官の地域コンソーシアムにおける就職の可能性を高める職業訓練コースの開発・検証
- (2) 就業環境の変化に対応した職業能力開発の実施
 - ① ICT等の技術進歩に対応した職業訓練の実施
 - ② 離職者等を対象とした公共職業訓練や資格取得への助成の実施
 - ③ 雇用保険を受給できない人を対象とした職業訓練制度の推進
 - ④ 関係機関の協議を踏まえた職業訓練の推進
- (3) 生産性向上等に向けての普及啓発
 - ① 企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組の普及啓発

2 「全員参加の社会の実現加速」に向けた職業能力底上げの推進

- (1) 若者への支援の充実
 - ① 就職支援の拠点である「おしごと広場みえ」の機能の充実
 - ② 高校生や大学生等への県内企業の現場見学などの機会の提供
 - ③ 新卒未就職者や離職者への職業能力開発機会の提供
 - ④ 自立が困難な若者を対象とした包括的な支援体制の整備
 - ⑤ 県外大学との連携等によるU・Iターン就職の促進
 - ⑥ インターンシップ等における県内大学等との連携
- (2) 障がい者への支援の充実
 - ① 津高等技術学校における職業訓練の実施
 - ② 地域の障がい者支援機関等と連携し、障がい者の態様に合わせた職業能力開発の機会を提供
 - ③ 障がいのある子どもたちへのキャリア教育の推進
 - ④ 企業の現場見学等の機会を提供
 - ⑤ 企業や行政現場での実習や就業体験の機会を提供
 - ⑥ 三重障害者職業センターにおける職業準備支援
- (3) 女性への支援の充実
 - ① 育児・介護等で長期に離職した女性やひとり親家庭等への相談・情報提供・研修等の実施
 - ② 資格取得に対する助成や貸付と職業訓練の実施
 - ③ 女性活躍推進に向けた県内企業等への啓発と取組の促進
- (4) 高齢者への支援の充実
 - ① 地域の事業主団体と連携した講習の実施

3 生涯を通じたキャリア形成支援の

- (1) 企業による労働者の職業能力開発への支援
 - ① 公共職業能力開発施設における在職者訓練の実施
 - ② 従業員のキャリア形成を行う企業に対する情報提供及び支援
 - ③ 中小企業団体等が職業訓練を実施する際の経費の助成
- (2) 個人の主体的な職業能力開発への支援
 - ① 指定の資格取得講座の受講者に対する受講経費の助成
 - ② 技能検定制度を活用した技能の評価や津高等技術学校における訓練等の実施
- (3) キャリア教育の推進
 - ① 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成
 - ② 学校と地域・産業界が連携した職業教育の推進
 - ③ 働く上での基本的なルールの周知
 - ④ 幼少期における就業体験の実施
 - ⑤ 技能・技術職分野における若者への技術継承の推進
 - ⑥ 県立工業高校への専攻科の設置
 - ⑦ 外国籍の子ども等の職業に関する学習への支援

4 技能の振興

- (1) 技能が尊重される社会づくりの推進
 - ① 技能検定制度の推進
 - ② 優秀な技能者の表彰
 - ③ 工業高校の生徒等に対する技能検定制度の活用促進
 - ④ 高等学校卒業者等を対象とした職業訓練の実施

5 職業訓練に関する基盤の充実等

- (1) 関係機関の連携強化
- (2) 情報提供の充実
- (3) 職業訓練に関する品質の確保
- (4) 職業訓練指導員等の指導技術向上
- (5) ジョブ・カード制度の普及促進
- (6) 職業能力開発に関する国の動向への対応